

ブラインドフック 施工・取扱説明書

AC821・AC822・AC823

※必ず施工前にお読みください。
また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

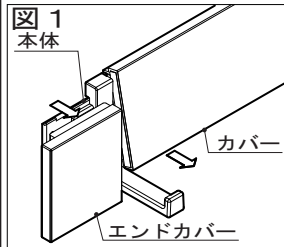
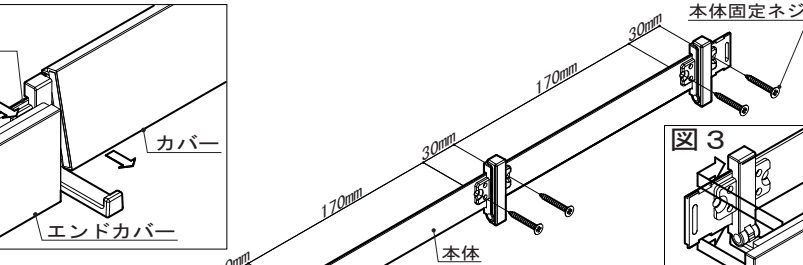
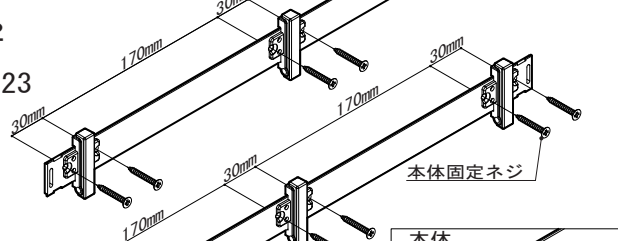


図2

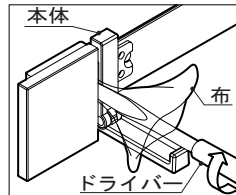
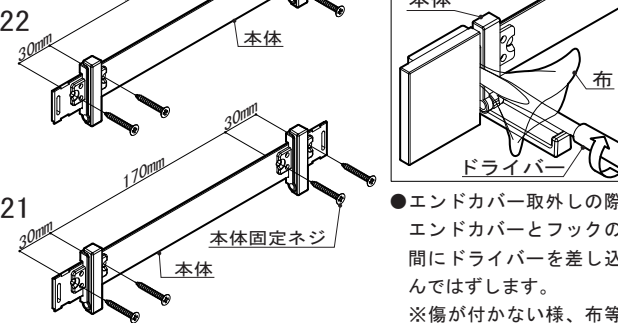
AC823



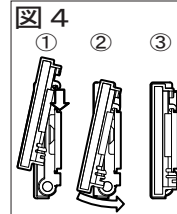
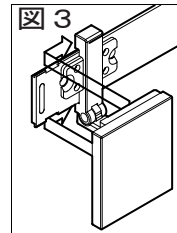
AC822



AC821



●エンドカバー取外しの際、エンドカバーとフックの間にドライバーを差し込んではずします。
※傷が付かない様、布等を巻きつけて作業してください。



◎取付け手順

- ①カバー、エンドカバーをはずします。(図1)
 1. カバーの下部を手前に引きカバーをはずします。
 2. エンドカバーと本体はテープで固定されています。テープをとり、エンドカバーをはずします。
- ②取付け位置を決め、本体を本体固定ネジで固定します。(図2)
- ③エンドカバーを横にスライドさせます。(図3)
- ④カバーを本体上部の溝に引っ掛け、カバー下部を本体に押し付けて、本体下部の溝に引っ掛けます。(図4)

⚠ 取付けに関するご注意

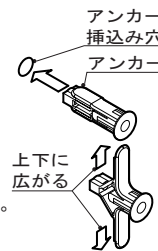
- 石膏ボードなどに取付ける場合、最低9mm以上の裏板を使用してください。
- ALC材やコンクリートブロックなどの中空部には取付けできません。
- 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のがたつき、落下等の原因となります。
- 屋外や浴室など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損や落下等の原因となります。

⚠ ご使用に関するご注意

- 本製品の耐荷重はフック1個につき5kgfです。(AC821計10kgf、AC822計15kgf、AC823計20kgfとなります)それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。

裏板のない壁面に取付ける場合

- 壁面にアンカー(別売 AC-1028-B)挿し込穴(φ9~10)をあけます。
- アンカーをイラストの様に上下に開く向きに挿し込んでください。
- 取付け手順に従い、製品を取付けてください。



※石膏ボードは 9~12.5mmを使用してください。

KAWAJUN
www.kawajun.co.jp